

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	実務研修 I	
科目基礎情報							
科目番号		0013		科目区分		専門 / 必修	
授業形態		実験・実習		単位の種別と単位数		学修単位: 2	
開設学科		複合工学専攻 (共通科目)		対象学年		専1	
開設期		集中		週時間数			
教科書/教材		特になし					
担当教員		鈴木 真ノ介,小林 康浩,平田 克己					
到達目標							
1.実務研修の内容を正しく把握できる。 2.実務研修先指導者の指示に従い、自主的・積極的・計画的に実施できる。 3.実習結果を文書および口頭で正しく表現・報告できる。 4.実務研修の趣旨を正しく理解して、計画を実施できる。 5.実務研修の取り組み状況を説明できる。 6.実務研修の報告書を様式に従って作成できる。 7.実務研修で実施した内容を整理された形で発表できる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
実務研修の内容を正しく把握できる。		実務研修の内容を正しく把握できる。		実務研修の内容を把握できる。		実務研修の内容を正しく把握できない。	
実務研修先指導者の指示に従い、自主的・積極的・計画的に実施できる。		実務研修先指導者の指示に従い、自主的・積極的・計画的に実施できる。		実務研修先指導者の指示に従い実施できる。		実務研修先指導者の指示に従い、自主的・積極的・計画的に実施できない。	
実習結果を文書および口頭で正しく表現・報告できる。		実習結果を文書および口頭で正しく表現・報告できる。		実習結果を文書および口頭で報告できる。		実習結果を文書および口頭で正しく表現・報告できない。	
実務研修の趣旨を正しく理解して、計画を実施できる。		実務研修の趣旨を正しく理解して、計画を実施できる。		実務研修の計画を実施できる。		実務研修の趣旨を正しく理解して、計画を実施できない。	
実務研修の取り組み状況を説明できる。		実務研修の取り組み状況について整理された形で説明できる。		実務研修の取り組み状況を説明できる。		実務研修の取り組み状況を説明できない。	
実務研修の報告書を様式に従って作成できる。		実務研修の報告書を様式に従って作成でき、第三者にも理解できるものとして作成できる。		実務研修の報告書を作成できる。		実務研修の報告書を様式に従って作成できない。	
実務研修で実施した内容を整理された形で発表できる。		実務研修で実施した内容を第三者にもわかるように整理した形で発表が出来る。		実務研修で実施した内容を発表が出来る。		実務研修で実施した内容を発表が出来ない。	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE (B) JABEE (d-2) JABEE (d-3) JABEE (g) JABEE (h) JABEE (i)							
教育方法等							
概要		実務研修は、企業・大学等・公共団体等および海外研修等を通して、座学や学内による実験実習で得られない経験をを得ることを目的とする。					
授業の進め方・方法		<これまでの研修テーマ（研修先）実施例> 研修先および研修テーマは条件によりそれぞれ決まる。専攻科で認定されるカリキュラムであること。 ○一般企業等へのインターンシップ ○大学等のオープンハウスや研究室実習などに関連した実習等 ○役所・公共事業体等へのインターンシップ ○海外インターンシップ ○専攻科で認められた海外研修等					
注意点		到達目標1～3:実務研修先指導者の採点60点と、到達目標4～7:学内での報告会とともに担当教員70点・審査教員30点の配分で採点する。 これらの採点結果より、以下の式で評価を算出する。 評価 = (担当・審査教員採点平均 + 実務研修先指導者採点) * 100/160					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	事前ガイダンス		実務研修の概要を理解し、研修を計画する		
		2週	実習		研修内容に応じた目標の到達を目指す		
		3週	実習				
		4週	実習				
		5週	実習				
		6週	実習				
		7週	実習				
		8週	実習				
	2ndQ	9週	実習				
		10週	実習				
		11週	実習				
		12週	実習				
		13週	実習				
		14週	実習				
		15週	事後報告会		報告書をまとめポスター発表による報告を行う		

		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	63	0	0	0	37	100
基礎的能力	0	63	0	0	0	37	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0